

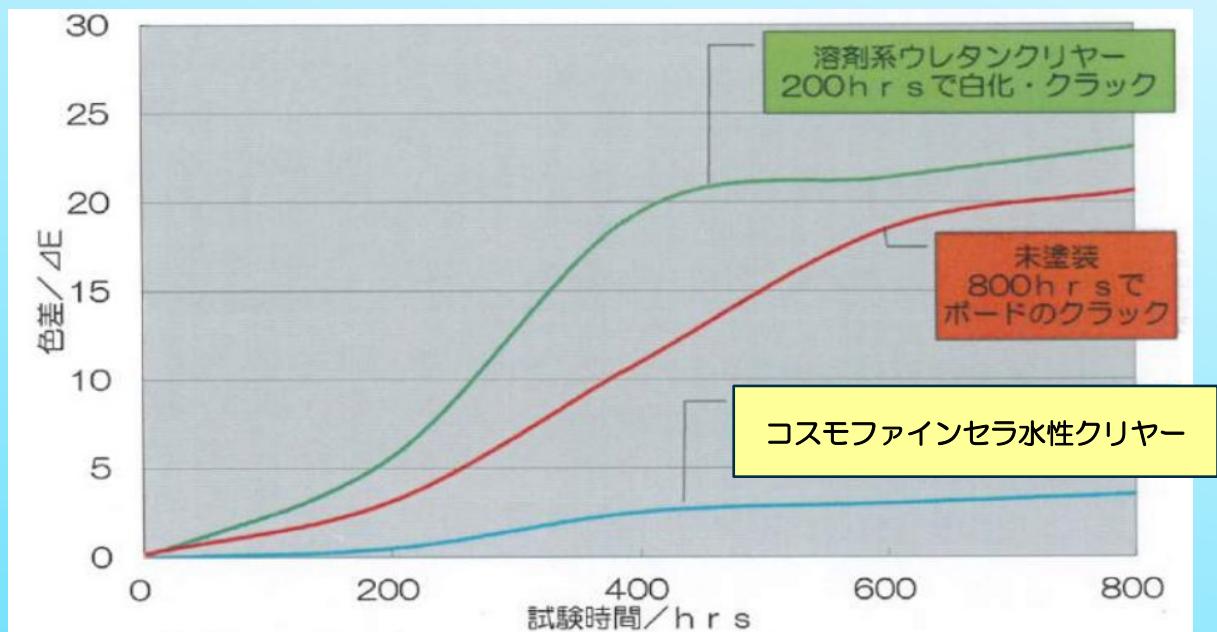
# コスモファインセラ水性クリア

このクリヤー塗料を使用し、外壁サイディングを新築時の外壁に蘇らせ、耐久性を向上させます。特にタイル調、石目調、多彩模様調のサイディングの改修にはクリヤー塗装がベストであり、新築時の意匠性をそのまま蘇らせる塗料としてコスモファインセラ水性クリヤーは最適といえます。また、艶有・艶消しタイプ共に揃えておりますので、デザインに合わせてどちらも使用が可能です。

## ●超耐候性

促進耐候性試験(メタルハライドランプ式 (S-UV) )による劣化時の白化試験

- ・劣化により白化が進むことで、色差△Eの数値が上昇します。
- ・ボード材は：A社製、N社製を使用。
- ・試験は400時間暴露
- ・劣化させたボード材をクリヤー塗料で塗り替えし、さらに800時間暴露を行った。



## ●S-UV促進試験後の外観状態

B社製



A社製

S-UV試験（紫外線（UV）と湿気（結露）を交互に与えるサイクル試験）を800時間（15年相当）を行った結果、溶剤系クリアは劣化により白化が進んだが、ファインセラクリアはまったく白化が進んでいない。

暴露試験前

塗装無し  
暴露試験  
800時間経過

溶剤系クリア  
暴露試験  
800時間経過

ファインセラクリア  
暴露試験  
800時間経過

## ■クリヤー塗装の施工前診断

- クリヤー塗層には可能なケースと不可能なケースがあります。  
チョーキングや汚れが目立つ前に塗り替えることが最適です。  
外観上は全く以上が認められないサイディングも肉眼では見られないクラックが認められます。  
これが劣化の始まりとなります。
  - 日本窯業外装材協会では窯業系サイディング(外装材)“維持管理のしおり”の中で塗り替えは5年以上経過したら実施して下さいと明示しております。5年経過後早い時期に塗替えが必要です。時期が遅くなるとチョーキング等の影響からクリヤー塗料による改修が不可となります。
  - クリヤー(透明)仕上げとなるため下地によってはその下地の状況をひろってしまします。このため汚れや、チョーキングが著しいとムラになって、クリヤー仕上げが難しいものとなり、接着不良、白化、剥離、剥がれの原因となります。  
以上のことから施工に当たり、施行前診断による調査の実施が必ず必要となります。
- \*施工に適さないチョーキング改修面には施工は絶対に行わないで下さい。  
接着不良、白化、剥離、剥がれが発生し、クレームとなります。  
無理をせず、別途工ナメルと量による改修に変更して下さい。
- \*チョーキングの激しい部分が一部の外壁面にある場合でも、施工は行わないで下さい。  
この場合も無理をせず、別途、工ナメル塗料による改修を変更して下さい。

## ●一般性状

項目	主 剤	硬 化 剤
成分分類	オルガノポリシロキサン系樹脂エマルション塗料	グリシル基含有シリコンオリゴマー
配合比	15	1
粘度	100(KU値)	10(mPa・s,25°C)以下
固形分(wt%)	30	38(有効成分)
外観	乳白色液体	淡黄色透明液体
イオン性	アニオン	—
危険物分類	非危険物	第4類第3石油類
無機成分(固形分中, wt%)	約30 (SiO <sub>2</sub> )	
MFT(°C)	0以下	

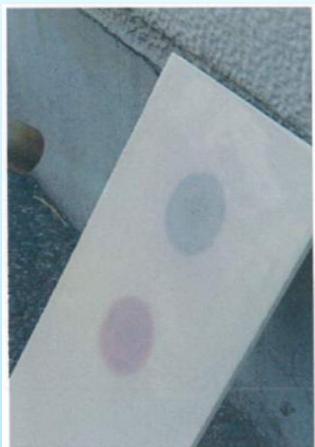
(数値は代表値です)

## ●塗膜性能

項目	艶有り	艶消し	備 考
容器の中での状態	○	○	JIS K 5660:2003 6.4
低温安定性	○	○	JIS K 5660:2003 6.5
塗装作業性	○	○	JIS K 5660:2003 6.6
乾燥時間	23°C 5°C	2時間以内 4時間以内	2時間以内 4時間以内 JIS K 5660:2003 6.7
塗膜の外観	○	○	JIS K 5660:2003 6.8
60度鏡面光沢度	90	10以下	JIS K 5660:2003 6.10
耐水性	○	○	JIS K 5660:2003 6.11
対アルカリ性	○	○	JIS K 5660:2003 6.12
耐湿潤冷熱繰返し性	○	○	JIS K 5660:2003 6.14
耐衝撃性	○	—	JIS K 5658:2002 6.10
耐酸性	○	○	JIS K 5658:2002 6.13
リコート性	23°C×14d 50°C×14d	分類○ 分類○	分類○ 分類○ JIS K 5658:2002 6.12準拠
耐屈曲性	2mm合格	4mm合格	JIS K 5600-5-1:1999
鉛筆硬度	HB	H	JIS K 5600-5-4:1999
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆	F☆☆☆☆	JIS K 5601-4-1:2003
不燃性	合格	合格	塗膜の発熱性試験

## ●難燃性能

ガスバーナーによる塗膜(白塗膜による)の燃焼性比較



コスモファインセラ水性(白)

1000°Cのバーナーで火をあてると、溶剤系フッ素樹脂塗料は直ぐに炭化しますが、コスモファインセラ水性クリヤーは炭化しません



溶剤系フッ素樹脂塗料けん(白)

## ◆標準施工工程（窯業セメント系乾式ボード）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間	施工用具	可使時間
				工程内	工程間		
1. 洗浄	洗浄剤や汚れ、ゴミ等を充分除去し、清浄な面とする。						
2. 下塗り	窯業系 コスモファイン プライマーマイルド コスモマイルドシンナー	主剤 硬化剤 0~10ℓ	7kg 1kg kg/m <sup>2</sup>	0.1~0.15 1	—	1~5日	刷毛 ローラー
3. 上塗り	コスモファイン セラ水性クリヤー 清 水	主剤 硬化剤 0~10ℓ	15kg 1kg kg/m <sup>2</sup>	0.1~0.15 1 ローラー 16時間以上	—	—	刷毛 ローラー
							5時間

## ●可使時間

季節	気温	コスモプライマーマイルド	コスモファインセラ水性クリヤー
夏	25°C~35°C	2時間以内	2時間以内
その他	5°C~25°C	4時間以内	4時間以内

## ■施工事例



## ■品種・包装単位

- コスモファインセラ水性クリヤー (つや有り、つや消し)  
16kgキット (15kg/1kg) 缶
- コスモファインプライマーマイルド  
8kgキット (7kg/1kg) 缶
- コスモマイルドシンナーN  
16ℓ缶

## ■ 施工・管理上の注意点

- ・躯体に汚れや洗浄剤が残っている場合は剥離の原因となりますので必ず除去して下さい。
- ・チョーキングが目立つ下地に対して塗装しないで下さい。仕上がりにムラが発生し、施工後剥離、剥がれのクレームとなる恐れがあります。
- ・フッ素や無機系の塗装処理がされているサイディングボードについては、付着性が充分に発揮されないおそれがありますので専用プライマーを使用して下さい。
- ・主剤と硬化剤の配合割合は厳守して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良が発生します。また、充分な塗膜性能が発現できませんので注意して下さい。  
塗装の際、目地部分に塗料が溜まらないようにして下さい。目地に塗料が溜まり厚くつくと、乾燥した塗膜に白濁が残り、見た目、仕上がり不良の原因となります。  
硬化剤は湿気硬化性ですので、使用後は必ず密栓し、水分混入の無い様に保管して下さい。
- ・可使時間及び塗装間隔は厳守して下さい。コスモファインセラ水性クリアーやコスモファインプライマーマイルドの層間密着性の低下や白化の原因となります。
- ・以下の場合は、塗装できませんのでご注意下さい。
  - ・降雨、降雪の恐れがある場合。
  - ・気温が5°C以下の場合や、施工後数時間以内に5°C以下になる可能性がある場合。
  - ・湿度が85%以上ある場合。
  - ・強風時。
- ・0°C以下の場所や直射日光の当たる場所での材料の保管は避けて下さい。
- ・カチオン系プライマーを使用した塗装用具を充分に洗わずそのままコスモファインセラ水性クリヤーに使用しますと、凝集物を生じる場合がありますので、これらのプライマーを用いる場合には充分に洗浄してご使用下さい。
- ・使用した器具類は直ちに洗浄して下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。
- ・皮膚などに付着した場合は、速やかに拭き取り多量の清水で洗浄して下さい。
- ・目に入った場合は、速やかに多量の清水で洗浄し、医師の診断を受けてください。

### 【総代理店】

### グローシーフス株式会社

〒 918-8004 福井県福井市西木田2-2-16

Tel : 0778-50-0445

Fax : 0776-37-3887

Email : [info@cefs.co.jp](mailto:info@cefs.co.jp)